

ニュース

メディアデータ

イベント

出版物

中経企業年経新規登録

日刊ゲンダイ

新聞購読申込

著作権について

ホーム > ニュース > 2016年6月 > 14日 > 名大医学部、トヨタ式で医療現場...

総合面 名古屋経済面 地方面 ココが聞きたい トップ登板 論説

名大医学部、トヨタ式で医療現場改善

🔔 更新日：2016年6月14日(火)

問題の真因を追究し解決する、トヨタ式の「カイゼン」の考え方が医療現場で広がり始めている。名古屋大学大学院医学系研究科はこのほど、名大付属病院の講堂で「明日の医療の質向上をリードする医師養成プログラム（ASUISHI）」のシンポジウムを開いた。昨年秋に次ぐ2回目で医師や看護師ら約100人が出席。中部品質管理協会（佐々木真一会長）が協力しており、医療従事者が学ぶ新たな試みとして注目されている。